

平成 26 年度

施設評価調書

施設の名称……大沢市営住宅駐車場

所管担当課……建設課

平成 26 年 7 月

平成 26 年度	施設名（愛称名）	大沢市営住宅駐車場	番号	76
----------	----------	-----------	----	----

設置目的の達成度

1 計画(Plan)と実績(Do)

設 置 目 的	大沢住宅入居者のうち希望者に対して低廉な料金を賃貸し、入居者の利便性向上に寄与することを目的とする。					
運 営 事 業 名	H24 年実績値	H25 年目標値	H25 年実績値	対前年比	目標達成率	評価
市営住宅維持管理事業	27 台	35 台	27 台	100%	77%	E
設置目的に対する総合評価						
目 的 達 成 度 の 評 価 基 準	駐車場使用率を目標達成度の評価基準とする。使用率は実績値÷目標値で定義する。 目標値：駐車場の全区画数（市及び応急仮設住宅による利用分を除く） 実績値：駐車場の使用区画数 A：95%～100% B：90%～95% C：85%～90% D：80%～85% E：0%～80%					

2 現状分析(Check)

運 営 事 業 の 意 義 と 現 状	本施設は大沢住宅の付帯施設であり、住宅施設の効果を高めるものである。すべての区画を利用してもらったのが理想だが、利用者数は減少傾向にある。
上 記 の 原 因	・ 駐車場利用者の退去 ・ 必ずしも自動車を利用する入居者とは限らない（バイク等のみの利用）。

3 次年度以降への改善点(Action)

具 体 的 な 改 善 方 策			
H26 年度運営 事業と目標値	運 営 事 業 名	H26 年度目標値	備 考
	市営住宅維持管理事業	35 台	市及び応急仮設住宅利用分を除く

※参考 前年度までの運営事業の実績値と評価

運 営 事 業 名	H21 年度	H22 年度	H23 年度	H24 年度
総合評価	C	C	D	D
市営住宅維持管理事業	32 台	31 台	29 台	27 台
	C	C	D	D

平成 26 年度	施設名（愛称名）	大沢市営住宅駐車場	番号	76
----------	----------	-----------	----	----

効 率 性

1 計画(Plan)と実績(Do)

効率性指標		H24 年度値	H25 年目標値	H25 年実績値	対前年比	目標達成率
①利用単位 当たり経費	A 施設総利用 者数等	27 台	35 台	27 台	100%	77%
	B 年間経費 (除く収入)	0 円	0 円	0 円	—%	—%
	B / A	0 円/台	0 円/台	0 円/台	—%	—%
②光熱水費						
③消耗品費						
効率性指標の考え方等		効率性を表す適切な指標がないため、次の指標によって評価する。 目標値：駐車場の全区画数（市及び応急仮設住宅による利用分を除く） 実績値：駐車場の利用台数 なお、年間経費は大沢住宅本体に計上しているため 0 円とした。				

2 現状分析(Check)

効 率 性 の 現 状	駐車場単独で考えれば、維持管理費はほとんどかからないため、効率性は高いと思われる。
----------------	---

3 次年度以降への改善点(Action)

具 体 的 な 改 善 方 策			
H23 年度効率性 の 目 標 値	①利用単位当たり経費 B / A		
	②光熱水費		
	③消耗品費		

※参考 前年度までの効率性指標

効率性指標		H 年度	H 年度	H 年度	H 年度
①利用単位 当たり 経費	目標値				
	A 実績値				
	B 実績値				
	B / A				
	対前年比				
	目標達成率				
②光熱水費	目標値				
	実績値				
	対前年比				
	目標達成率				
③消耗品費	目標値				
	実績値				
	対前年比				
	目標達成率				

平成 26 年度

施設名（愛称名）	大沢市営住宅駐車場
----------	-----------

番号	76
----	----

4 その他の指標

受益者負担 の適正性	区 分	説 明	単位	H22 年度	H23 年度	H24 年度
	①使用料原価	1 ㎡ 1 時間当たりの原 価	円	円	円	円
	② 稼動割原価率	年間経費を年間収入で 賄えない比率	%	%	%	%
	③ 1 ㎡ 1 時間 適正使用料	① ②	円	円	円	円
	④ 現行 1 ㎡ 1 時間使用料 の平均					
	⑤適正化計画		地域住宅計画			

運営に掛かる 税負担 (市民負担)	年度		H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度(予算)
	人口（4 月 1 日：人）		24,881	24,515	24,230	23,864
	人口 1 人あたり (円/人)	運営経費（収入除く）	0	0	0	0
		年間総経費	-39.2	-40.0	-36.3	-52.2

平成 26 年度	施設名（愛称名）	大沢市営住宅駐車場	番号	76
----------	----------	-----------	----	----

利用者満足度調査

実施の有無	☐ 有 ☒ 無	調査の方法	アンケート	H 年度調査数	件
○貸館利用者向け					
1 調査結果					
設問	回答種類	H 年度回答数	H 年度回答数	H 年度回答数	
	1				
	2				
	3				
	1				
	2				
	3				
	1				
	2				
	1				
	2				
	1				
	2				
※今年度寄せられたクレーム等					
2 調査結果から読み取れること					
3 次年度以降への改善点					

施設修繕計画及び備品購入計画

破損 年度	全ての破損した箇所・備品名	経費見積	修繕・買換等 予定年度	備考（修繕済年度等）
※今後想定される維持管理事項 駐車場内に合併浄化槽を埋設しており、浄化槽の蓋が劣化しているため、修繕が必要。 区画線が薄くなっているため、区画線（白線）修繕が必要。				

平成 26 年度	施設名（愛称名）	大沢市営住宅駐車場	番号	76
----------	----------	-----------	----	----

管理運営上のその他評価項目

当該施設の必要性 廃止、休止等の可能性 施設の設置目的変更の可能性	本施設は大沢住宅の付帯施設であり、住宅施設の効果を高めるものである。利用者数は減少傾向にあるものの、自動車を所有している入居者にとっては必要な施設であり、廃止することは考えられない。
民間による管理運営の可能性 今後の管理運営主体の見込み 行政関与の妥当性	規模や戸数、築年数などを考慮し、全面的に民間に管理を委託するほどではないが、業務効率の観点から、全市営住宅において一定範囲内の修繕や管理の委託を検討する余地はある。
施設の管理運営と経費の妥当性	維持管理費はほとんどないため、今後も引き続き維持管理していく。
施設の性質や実費経費からみた 受益者負担の妥当性	月額 3,000 円は十分低廉である。
その他の管理運営上の課題	駐車場のすぐ隣に広場があるが、駐車料金がかからないためそこに駐車する入居者も少なからずおり、駐車場利用者との間で不公平が生じている。 また、広場に駐車されると駐車場収入が見込めない。
【参考】 市内や賀茂郡内の類似施設の管理運営状況等	

平成 年度 実施運営事業内容

運営事業名	事業内容	次年度に向けての改善事項

平成 26 年度	施設名（愛称名）	大沢市営住宅駐車場	番号	76
----------	----------	-----------	----	----

施 設 の 概 要

1 施設名 (愛称名)	大沢市営住宅駐車場		2 担当課 担当係	建設課 都市住宅係				
3 所在地	下田市大沢 16 番地の 1		4 設置年月	平成 9 年 1 月 1 日				
5 総合計画の 位置付け	I 美しいまちづくり		2 身近な生活環境づくり		4 住宅			
	基 本 目 標		安心・安全な生活を守るため、市営住宅の整備や住宅の耐震化の支援を推進します。					
	基本目標を実現 するための施策		項目 市営住宅の整備		内容			
6 設置目的	大沢住宅入居者のうち希望者に対して低廉な料金で賃貸し、入居者の利便性向上に寄与することを目的とする。							
7 設置根拠	下田市営住宅条例							
8 施設の概要	施設の概要	駐車場面積 810.5 m ²						
		37 区画のうち 35 区画が利用可能（うち 1 区画は市や緊急車両専用、もう 1 区画は応急仮設住宅入居者（111 号）が利用）						
	実 施 事 業 の 概 要	駐車場の賃貸						
	料 金 体 系	料 金 区 分	1 区画当たり 月額 3,000 円					
		主 な 料 金	種別	単位	昼	夜	昼夜	備考
			駐車場 使用料	円／台・月			3,000	
	減 免 内 容	(使用料) 第 51 条 駐車場の使用料の額は、別表第 2 のとおりとする。 2 市長は、前項の規定にかかわらず特別の事情がある場合において必要があると認めるときは、使用料の減免又は徴収の猶予をすることができる。						
利用料金制度		☐ 有 ☒ 無						
施 設 運 営 方 法	☒ 直接運営							
	☐ 指定管理者制度 →		指定管理者					
	☐ 一部委託 →		委託内容					
直接従事職員	下田市職員数 0 人（本体施設の大沢住宅に含む）							
9 市 内 の 類似施設	下田市所有							
	民間所有	民営駐車場						

平成 26 年度	施設名（愛称名）	大沢市営住宅駐車場	番号	76
----------	----------	-----------	----	----

10 取得費等の情報 (単位：円)	取得費及び財源内訳		平成 25 年度末残高			(備考) 減価償却の方法 ・ 定額法 ・ 残存価 1 円 ・ 新設翌年度から償却 耐用年数 10 年 (～H18.12.31)	
	土地取得費		土地残高				
	建物取得費		建物減価償却後残高 1 円				
	財源内訳						
	国・県支出金						
	市債		市債残高				
	一般財源						
	寄附金等						
	物品(* 万円以上)		物品減価償却後残高				
11 年間経費等推移 (単位：円)	区 分		H23 年度決算	H24 年度決算	H25 年度決算	H26 年度予算	
	収入	現年度駐車場使用料	906,000	964,000	855,000	970,400	
		過年度駐車場使用料	70,800	18,000	25,400	275,600	
	収 入 合 計		944,100	982,000	880,400	1,246,000	
	支出	1 節 報酬	0	0	0	0	
		8 節 報償費	0	0	0	0	
		9 節 旅費	0	0	0	0	
		11 節 需用費	0	0	0	0	
		12 節 役務費	0	0	0	0	
		13 節 委託料	0	0	0	0	
		14 節 使用料及び賃借料	0	0	0	0	
		15 節 工事費	0	0	0	0	
		16 節 原材料費	0	0	0	0	
		19 節 負担金補助及び交付金	0	0	0	0	
		支出合計		0	0	0	0
	減価償却費		0	0	0	0	
	市債利子		0	0	0	0	
	職員人件費		0	0	0	0	
	下田市負担年間総経費		-976,800	-982,000	-880,400	-1,246,000	
	備考	・ 収入、支出については大沢住宅駐車場のみの経費 ・ 人件費は実額を算出、記載（正職員・嘱託職員等の人件費総額） ・ 平成 23 年度予算は市営住宅全体で計上されているため明記不可					
	12 施設利用状況等の推移	利用状況	利用年度		H23 年度決算	H24 年度決算	H25 年度決算
利用者数			市 内	29 人	27 人	27 人	27 人
			市 外	0 人	0 人	0 人	0 人
			合 計	29 人	27 人	27 人	27 人
参考：利用単位当たり市負担額		-33,682 円/人	-36,370 円/人	-32,607 円/人	-46,148 円/人		
算出方法：11 欄の「下田市負担年間総経費」÷利用者数							
休館日		なし					
使用時間	なし						

(参考資料)